



令和6年2月13日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

【実技・演習・体験型！】～災害時、できることを考えよう～

応急救護実技研修を開催します

毎年のように災害が発生し、東海地方では大地震の危険度も年々高まっている中、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震は、石川県能登地方に甚大な被害をもたらし、今もなお多くの方が避難所生活を余儀なくされています。

これら大規模災害の発生により、防災意識のさらなる向上に加え、有事の際の初動時対応がいかに重要であるか、という点にも関心が高まっています。

豊川市では、いつか来る災害に備え、医療関係者や介護従事者などを対象に下記のとおり応急救護実技研修を開催します。

記

- 1 日 時 令和6年2月18日(日) 9:00～12:00
- 2 会 場 豊川市保健センター 健診棟2階
- 3 参 加 者 市内在住または在勤の看護師、歯科医師、歯科衛生士、理学療法士、介護福祉士、ケアマネジャー、ヘルパー、社会福祉士、保健師、防災士 計45名
- 4 講 師 名古屋掖済会病院長 北川喜己医師
豊川市医師会 隅田英憲医師
豊川市消防本部 消防士
- 5 研修内容 ・災害関連死予防に関する講義
・トリアージに関する講義及び実技演習
・現場での被災をイメージした応急救護実技（搬送法、気道確保、保温法、止血方法など）
- 6 主 催 豊川市・豊川市医師会（共催）
- 7 後 援 豊川市歯科医師会・豊川市薬剤師会・日本福祉大学

【お問合せ先】

豊川市役所 子ども健康部 保健センター 清水・竹内・山本
TEL:0533-89-0610 Eメール: hokens@city.toyokawa.lg.jp